



仙台フィルハーモニー管弦楽団 特別演奏会

仙台クラシックフェスティバル2008

プレ企画

気軽にく! クラシック Vol.3

～夏を楽しむ!クラシック～



指揮：山下 一史



司会：柳生 聡子
(フリーアナウンサー)



仙台フィルハーモニー管弦楽団

序曲

メンデルスゾーン：「夏の夜の夢」序曲

涼しい夏1(水あそび)

ヘンデル：「水上の音楽」(ハーティ版)より
“アラ・ホーンパイプ”

涼しい夏2(肝だめし)

ムソルグスキー：「はげ山の一夜」

甘い夏(若き恋)

リムスキー=コルサコフ：「シエエラザード」より
“若い王子と女王”

やっぱり! 熱い夏

ストラヴィンスキー：「火の鳥」(1919年版)より
“カステイの踊り～子守歌～フィナーレ”

2008年8月1日(金)

仙台市青年文化センター・コンサートホール

午前の部 午前11時開演(午前10時30分開場/午前12時終演予定)

午後の部 午後2時開演(午後1時30分開場/午後3時終演予定)

[チケットのお申し込み・お問い合わせ]

仙台フィルサービス (022) 225-3934 <http://www.sendaiphil.jp/>

全席指定 **¥1,000** チケット発売日 5月7日(水)

※未就学児童の同伴入場は、ご遠慮ください。

託児室

有料：¥500/1人 定員：各回とも20名
対象：6ヶ月以上の未就学児※申込締切7月18日
ご希望の方は仙台フィルサービスまでお問い合わせください。
申込多数の場合は、先着順になります。

[プレイガイド] 藤崎、三越仙台店、カワイミュージックショップ仙台、ヤマハ仙台店、サンリツ仙台本店、仙台市青年文化センター・ウィーンの間
仙台市市民文化事業団、イズミティ21、河北チケットセンター、仙台フィルサービス

主催：(財)仙台フィルハーモニー管弦楽団 共催：仙台市 協力：(財)仙台市市民文化事業団
後援：仙台クラシックフェスティバル実行委員会、宮城県、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会
仙台商工会議所、(社)仙台青年会議所、NHK仙台放送局

※やむを得ない事情により出演者・曲目などが変更になる場合がございますので、あらかじめご承知おください。
※不可抗力により表記日時に催物を中止する場合は、料金の払い戻しをいたしません。

ご来場の際は、近隣の駐車場には限りがございますので
地下鉄やバスなどの公共交通機関をご利用ください。



仙台フィル・マスコード・イラストレーター
© MIKIO IGARASHI/YS-P.O.

再生紙を使用しています

気軽にクラシック! Vol.3

“夏”といえば、
一体どんなイメージを
持ちますか?

- …う～ん、うだるような暑さの夏
- …いいえ、カラリとして心躍る、爽やかな暑さの夏
- …いいえ、プールの水シブキがほとばしる、
気持ち良い涼しさの夏
- …いいえ、真っ暗闇にオバケがぬっと現れそうな、
足元がすくむ涼しさの夏
- …いいえ、魔法をかけられた男女が
恋に目覚めはじめる、ドキドキしてくる夏
- …あなたの“夏”は、どんな夏ですか?

～夏を楽しむ!クラシック～

“夏”の諸相を、それぞれに相応しいクラシックの名曲で、仙台フィルがお届けします。



© K.Miura

指揮：山下 一史

1984年桐朋学園大学を卒業、ベルリン芸術大学に留学、1986年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。1985年12月から亡くなるまでカラヤンのアシスタントを務め、1993年から1998年までヘルシンボリ交響楽団(スウェーデン)の首席客演指揮者を務めた。

日本国内では1988年NHK交響楽団を指揮してデビュー、以後、オーケストラ・アンサンブル金沢のプリンシパル・ゲスト・コンダクター(91年～93年)、九州交響楽団の常任指揮者(96年～99年)、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団常任指揮者(02年～08年)を歴任。2005年秋には、新国立劇場より松村禎三《沈黙》公演に招待され、東京の音楽界にも衝撃を与えた。

2006年4月より仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者、2008年4月よりザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団名誉指揮者に就任。



仙台フィルハーモニー管弦楽団

1973年、市民オーケストラ「宮城フィルハーモニー管弦楽団」が誕生。

1978年6月、宮城フィルハーモニー協会の社団法人化に伴い本格的なプロのオーケストラとして活動を開始。

1989年4月、「仙台フィルハーモニー管弦楽団」と改称。

1992年4月、財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団を設立。

定期演奏会は年間9回18公演開催されており、2005年3月には第200回を迎えた。演奏会としてはこの他、特別演奏会や依頼演奏会、音楽教室など年間120回以上に及ぶ。

2006年4月より、新しい“仙台フィル・サウンド”の創造を目指し、常任指揮者にパスカル・ヴェロ、首席客演指揮者に小泉和裕、指揮者に山下一史が就任している。

仙台クラシックフェスティバル2008

10月11日(土)・12日(日)・13日(月・祝)の3日間

会場：仙台市営地下鉄沿線4施設

1. 青年文化センター コンサートホール、パフォーマンス広場、シアターホール、交流ホール
2. イズミティ21 大ホール、小ホール
3. せんだいメディアテーク オープンスクエア
4. 太白区文化センター 楽楽楽ホール、展示ホール

入場料：1公演につき1,000円 3歳以上入場可(有料)

*一部無料公演もあります。 *当日券は、大人(高校生以上)のみ500円増

チケット一般発売日

6/20(金)

□プロデューサー：平井洋 (ひらいよう)

□主催：仙台クラシックフェスティバル実行委員会、仙台市、(財)仙台市市民文化事業団、(財)仙台フィルハーモニー管弦楽団、仙台市交通局、(株)仙台放送、(株)河北新報社

お問合せ：仙台クラシックフェスティバル事務局 TEL 022-727-1872 <http://sencla.com/>